

講演内容（ショートアブストラクト）※敬称略

●講演 1

「**極限の世界で戦う自然由来素材製軽量レース部品**」

神子 力 [株式会社ゼロイスクエア 代表取締役]

今、自動車産業は大きな変革の時代を迎えています。「100年に一度の大変革時代」と言われ、「電動化」「自動化」「コネクティッド」「シェアリング」などの技術革新は急速に進み、新しい競争が始まりました。その中でも、日本政府が宣言した2050年カーボンニュートラルは自動車の電動化を推し進める爆弾となりました。そして、電動化とともに重要なのが車体の軽量化です。私たちはFRPやCFRPといった石油由来の素材の代替として自然由来素材での車体の軽量化に着目。厳しい環境下で走るレースの世界で実証実験を行い、自動車の電動化と自然由来素材による軽量化をコンペティションの世界から考察します。

●講演 2

「**杉の力 地域之力**」

小野寺 邦夫 [丸平木材株式会社 代表取締役]

丸平木材株式会社は創業1908年の木材製材会社です。弊社のある南三陸は、伊達藩藩祖の政宗公が仙台北にかかる大橋を建造される際に良材を藩内に求められ、400年生の杉を伐り出されご使用になられました。以来この地は伊達藩の杉の産地として奨励されてきました。弊社はその杉のブランド化を近年進めて参りました。杉でつくる空間には人の健康に作用する様々効能が事例研究としてわかってきています。弊社はその杉の力を暮らしの中に提供できるような製品づくりを地域と共に進めております。日本固有の杉を日本の力・地位の力に繋げていきたいと思っております。

●講演 3

「**FRP造船技術から始まる社会貢献**」

綿谷 智史 [株式会社ニシエフ 代表取締役]

今年50周年を迎える弊社は、FRP造船業で培われた技術を、樹脂成型品へ応用展開する為、2019年にStar's Design Ladとして第5工場を建設しました。3DCAD及びNC加工機を導入し、高精度成型品を設計から製作まで対応可能です。現在は特殊車両の内装パーツ、テーマパークの遊具を製造すると共に、新たな製品開発に取り組んでおります。

弊社は、昨年9月に行われた中国地域産総研技術セミナーの講演で改質リグニンに興味を持ち、昨年11月にClayteamへ入会しました。また、環境にやさしい粘土を取り入れた製品化を目指し、持続可能な社会へ貢献したいと考えています。

この度は、弊社の造船事業説明とStar's Design Ladで新規開発、試作中であるVATRM成型法による両滑面サンドイッチ板をご紹介します。

●講演 4

「**“伝統産業”だからできること**」

阪本 尚孝 [福岡県工業技術センター 化学繊維研究所 化学課
ナノセラミック材料チーム長]

「ものづくり」と「もの売り」は、全くステージが異なる。そのステージギャップは、企業規模が小さくなるほど、もしくは製品イメージが伝統的なものになっていくほど大きくなる、という印象が強い。しかし、「伝統」はその製品に内在する「物語」を期待させるキーワードであるため、国内外において「もの売り」の強力な武器になり得る。本講演では、地域の伝統的なものづくりにおいて、消費者の伝統に対する「期待」と伝統的な製造現場の「こだわり」を可能な限り整合させ、ステージギャップを縮めることに奮闘した事例を紹介する。